



FLOWER BULBS SINCE 1955

株式会社 中村農園

NAKAMURA-NOEN CO.,LTD.

〒781-0270 高知県高知市長浜 5381  
5381, Nagahama, Kochi 781-0270, Japan

☎0120-874195 (ハナヨイキューコン)

Tel. (088)841-1311 Fax. (088)841-0603

E-mail: info@nfb.co.jp URL: http://www.nfb.co.jp

お客様各位

## 情勢報告

2023年9月21日

株式会社 中村農園

中村 慶 吾

いつもお世話になっております。ようやく厳しい夏が終わりました。

### ① 輸入球数大幅減で 秋から春までの百合切花は減少する…

#### A. 2022年オランダ産の抑制時期の輸入球数

植物防疫統計によりますと、8月末までの2022年オランダ産の輸入球数は前年同期比で4.4%減少しています。6月までの輸入球数はほぼ前年同数でしたが、直近2カ月7、8月の輸入球数は前年より約280万球減少(22.9%減少)で、抑制時期に大きく減ったことがわかります。詳しくはHPの表をご覧ください。

(※輸入時期=国内の植付時期ではありません。9月輸入量は未定です)

#### B. 2023年南半球産の輸入球数見込

下表は、収穫後に行った、日本向け輸出予定球数のアンケート結果です。ショートが多かった年ではありますが、大きな減少となってしまいました。

2023年S H産アンケート 8月下旬実施				
	LA	オリエンタル/OT	合計	前年同期比
NZ	0	11,865,275	11,865,275	94.9%
CH	338,000	5,093,155	5,431,155	89.8%
Total	338,000	16,958,430	17,296,430	93.3%
前年同期比	138.2%	92.7%	93.3%	
前年同期差	93,400	-1,339,954	-1,246,554	

上記A. Bの減少量を合計すると、7月以降の輸入球数が約400万球減少することになり、今年秋から来年春(母の日辺り)までの切花出荷減が懸念されます。ペルー沖のエルニーニョが活発になっています。作付けを早め、施設回転率を上げ、冬から春の出荷量を多めに調整していただけたらと思います。